

たいいよう

NPO静岡県青年団連絡協議会

組織部

2012年
7月号

楽しめる!輝ける!それが青年祭!!

リーマンショック以来不況が長引き、日本経済は未曾有の危機であり、失業率の悪化は深刻で、私たち青年にも大きな問題です。また、継続される節電の夏など暗い話題を上げればきりがありません。その様な中、全国各地で青年大会の予選会が始まりました。

第58回静岡県青年祭は、『つながれば無限大☆輝ける場所がここにある☆』を大会テーマに、7月21日(土)から体育部門を皮切りにスタートしました。

青年祭とは、自分の住んでいる地域を盛り上げるために、スポーツや文化活動に親しんでいる青年を対象に、青年たちが自らの手で作り出している地域に誇れる大会です。そして、より多くの県下青年が集い、スポーツや文化活動の競技・発表を通じて、相互理解と交流を深める

ことで、活力ある青年の養成と県下青年活動を活性化し、明るく住みよい社会の創造に寄与するために行っています。様々なフィールドで活躍している青年一人ひとりが、青年祭という場所で自分の個性(輝き)を発揮できます。その輝きをひとつに繋げていくことで、より大きな力が生まれ、青年の元気を地域に発信できます。大きくなった力をベースにさらに多くの青年とつながれば、その“輪”は無限に広がり、静岡県の青年の元気を全国に発信していくことができるでしょう。青年たちの元気な姿を地域へ、そして全国へ発信することが、暗い話題を吹き飛ばす材料になると信じています。今しかできないことを、精一杯やりつくして、思いっきり輝こう。

第58回静岡県青年祭大会委員長 中本将之

青年祭は、まだ始まったばかり!

本物そっくりな



パフォーマンス



コンビネーション
抜群のバンド



白熱した試合!



文化芸能部門：平成24年9月16日(日)

会場：島田市川根町文化センター

競技種目

(全国大会予選種目)

演劇・人形劇・郷土芸能・合唱・意見発表・カラオケのど自慢大会・舞台パフォーマンス・写真展・生活文化展

(県大会のみ)

活動発表展示・活動発表・教宣(機関紙、機関誌、写真、チラシ、ステッカー、ポスター、ホームページ)・映像・

美術展(絵画、彫刻、美術工芸、書)・将棋

交流種目(運動会) 平成24年9月30日(日) 会場：島田市陸上競技場

募集締切 平成24年8月10日

川根 @BIG NATURE

川根町青年団は、現在団員54名が一致団結して、地域を盛り上げるために活動しています。

8月5日に毎年恒例の野外音楽フェスティバル@BIG NATUREを開催します。

今年もより一層盛り上げていきます。

イベント会場は、川根町の自然を味わえる小高い丘の上にありますので、是非遊びに来てください。



日時：2012年8月5日（日）15：00～

場所：島田市川根町天王山公園（荒天：川根文化センター）

出演者：DJ1048、シュビドゥガ、スピリタス☆クル、森一馬、George-K、macheri、BiG BEN、Good morning george、北舞連、mini、micron、KITE MAMI from ORIENTARHYTHM、球舞、ViRGO a.k.a HAMMER、TSUYOSHI、PANG、RSP、FUNKIST
入場料：前売 2,500円（当日 3,500円）小学生以下無料

【問合せ先】

☎ 090-3258-0167（実行委員会 KWN&SONS 松島）

☎ 090-4229-7071（川根町青年団 茂川）

川根町青年団 団長 茂川裕行

菊川 農業合コン☆

去る5月6日に、20代～30代の男女を対象として、農業合コンというイベントを開催しました。

農業体験を通じて、男女の出会いの場を提供するという趣旨で企画したのですが、スタートしたばかりのため、知名度も低く参加者は伸び悩んでいます。6月に第二回目を予定していましたが、生憎の雨天により中止。

さらに台風の塩害で、作付けした枝豆が被害を受けるなど、悪条件が重なってしまいました。農業体験といえば、そのような悪天候も当然含まれますが、改めて天候に左右されるイベントの難しさを感じています。

第三回目は、7月27日の土曜日です。今度こそは晴天に恵まれた収穫祭&バーベキューを盛大に開催したいと思います。

この企画は収穫祭で終了しますが、「またイベントをやって欲しい。」という声を耳にしているため、年度内に『出会い』をメインに考えたイベントを計画中です。ゼロからイベントを企画していくことは大変ですが、スタッフもやりがいを感じているため、更に、良いイベントに発展させたいと思います。

菊川市青年団 団長 黒田学



今年もやります、エコキャップ運動。

昨年は多くの方の協力により、34.5kgものペットボトルキャップを収集することができました。ありがとうございました。

今年度も継続して『エコキャップ運動』を推進していきます。みなさんは、エコキャップ運動のことはご存じでしょうか。エコキャップ運動とは、ペットボトルキャップ（以下PBCと称す。）のリサイクル活動に参加することによって、環境や貧困など、世界が直面する様々な課題について、学び、考え、行動する活動です。何気なくエコキャップ運動に参加している方もいると思うので、集めるとどういったメリットがあるか確認しましょう。

通常、PBCはゴミとして焼却処分されます。単純

に焼却処分されるだけだと、PBCを燃やすために酸素を消費し、二酸化炭素と熱を生じさせ、地球温暖化に繋がるという、全くメリットの無い悪循環が完成されます。

しかし、PBCを集め、リサイクル業者へ引き渡した場合、400個（約1kg）で10円分のワクチン代となり、20円で1人分のポリオワクチンがまかなえます。業者へ引き渡すことは、普通に焼却処分することと比べ、3150gのCO₂削減効果が期待できます。

活動の意味をよく理解して、みんなで集めていきましょう。

組織部

NPO 静岡県青年団連絡協議会機関紙

たいよう 第56巻-2 平成24年8月4日発行

発行責任者 草野心路 編集・発行 組織部

〒420-0068 静岡市葵区田町1-70-1

TEL 054-254-2006 E-mail kendan@youthnet.or.jp

FAX 054-253-4650 <http://www.youthnet.or.jp/seinen/>

編集後記

まだまだ暑い日が、続きます。体調管理には十分注意をし、元気に過ごしましょう。これから、青年祭文化部門や運動会があります。皆さんお友達と一緒に参加してみたいかがですか

たくさんのご参加をお待ちしております。